

科目名		80. 生活を支えるための援助			
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	重症心身障害児・者に対し看護実践するための技術について理解することができる				
到達目標	重症心身障害児・者の生活を支援するために必要な看護について表現することができる				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	① 重症心身障害児・者の観察	1) バイタルサインのチェックと観察の留意点			講義
2	② 呼吸を整えるためのケア	1) 重症心身障害児の呼吸の特徴と症状 2) 排痰法 3) ネブライザーを用いた気道内加湿 4) 呼吸介助(吸気・呼気介助) 5) 陽圧換気療法			講義
3	③ 姿勢を整えるためのケア	1) より良い姿勢を整える目的 2) 姿勢を整えるときのポイント (1) 筋緊張緩和 (2) 呼吸を楽にする姿勢 (3) 発達を促す姿勢			講義
4	① てんかんをもつ人のケア	1) 発作の種類 2) 発作時の観察 3) 発作時の対応			講義
5	① 事例演習	呼吸状態が不安定な人の対応 安楽な体位の調整 安楽の促進・苦痛の緩和のためのケア ネブライザーを用いた気道内加湿			講義 演習 (実習室)
6	② 栄養を整えるためのケア	1) 摂食嚥下機能と消化吸収機能、重症心身障害児の特徴となる症状と障害 誤嚥・嘔吐 2) 栄養摂取を整えるための処置 経腸栄養法(経鼻胃管・経鼻経腸管・胃瘻)			講義 演習 (実習室)
7	③ 栄養を整えるためのケア	経管栄養法による流動食の注入 経鼻胃チューブの挿入			演習 (実習室)
8	④ 排尿を安定させるためのケア	1) 排尿にかかわる処置 排尿にかかわる観察のポイント 排尿介助時の注意点 導尿・膀胱留置カテーテル挿入・管理			講義

9	⑤	排尿を安定させるための ケア演習	膀胱留置カテーテル挿入・管理	演習 (実習室)
10	②	排便を安定させるための ケア	1) 排便にかかわる処置 排便にかかわる観察のポイント 便秘・下痢・イレウス	講義
11	③	睡眠を整えるためのケア 清潔を整えるためのケア	1) 重症心身障害児の睡眠障害の特徴 2) 睡眠を整えるためのケア 3) 清潔を整えるためのケア 清潔維持・衣類の着脱・骨折予防	講義
12	①	医療機器の管理	心電図モニター、酸素ポンベ操作・管理	講義
13	②	医療機器の管理	人工呼吸器等の操作・管理	講義
14	①	医療機器の管理演習	心電図モニター、酸素ポンベ、人工呼吸器等の操作・管理	演習 (実習室)
15	②	医療機器の管理演習	心電図モニター、酸素ポンベ、人工呼吸器等の操作・管理	演習 (実習室)